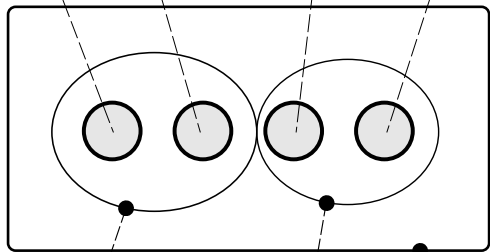
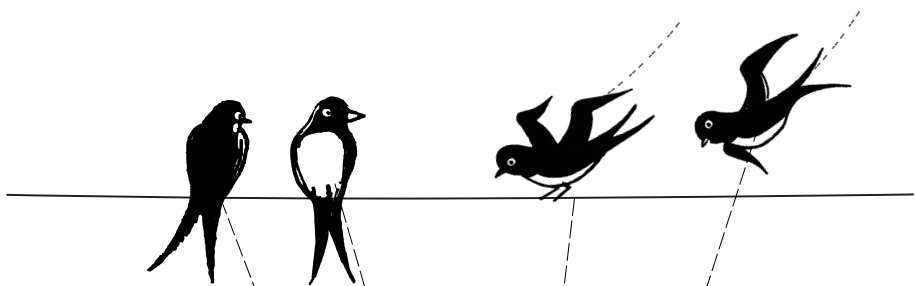


1) 絵を読ませ、出来るだけ言語化を試みる。  
 2) 集合図の○点を塗らせる。  
 3) カイトラインに注意して数字の切り貼りをさせ、何の数なのかを問う。数字の並び方は数式の構文(順序)に準じた形をとっているのので、子どもには多少不自然。

a) 「飛んできた」などによる変化や増大のある加算操作と変化・増大のない加算操作の混成。  
 b) 具体物を●点の数表裏に置き換えて操作する体験。  
 c) 数字の配列が数式の配列に準じている。



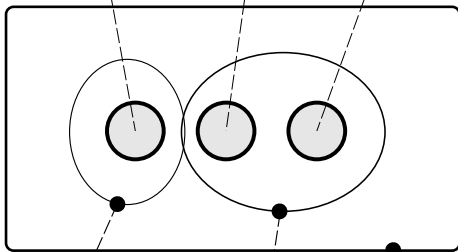
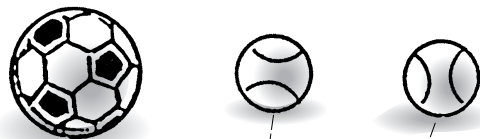
ぜんぶ



$$\boxed{?} + \boxed{?} = \boxed{?}$$

たす                      は

どんな かずで、  
 それは いくつ?



ぜんぶ

$$\boxed{?} + \boxed{?} = \boxed{?}$$

たす                      は

